

早稲田大学スポーツ科学部



2027 年度

総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入学試験） 入学試験要項

【お問合せ先】

早稲田大学 所沢総合事務センター スポーツ科学部入試担当

[お問合せフォーム（人間科学学術院・スポーツ科学学術院共通）](#)

※問合せタイトルは、「2027 年度 総合型選抜Ⅲ群」としてください。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

スポーツ科学部は、早稲田大学の教旨に基づき、大学をより豊かで充実した学問の場とし、スポーツ界はもとより多種多様な分野でグローバルリーダーとなり得る人材を輩出することを目指している。また、スポーツには「する」という関わり方だけでなく、「みる」、「ささえる」、「しる」など幅広い関わり方があるため、様々な立場でスポーツについては社会の発展を成し遂げられる人材の育成を目指している。そのために、学際的な学問であるスポーツ科学を真摯に探究しようとする強い意欲に加えて、これまでの学習やスポーツ経験等を通じて培われた以下の能力や素養を、各種の入学試験形態に応じて総合的に評価し、多彩な個性を持つ学生を国内外から広く受け入れる。

- グローバルに活躍するための語学力
- スポーツ科学の探究を支える高い基礎学力と経験
- 課題を定義し解決に導くための思考力や判断力、そして表現力
- スポーツ科学を活用して自らの成長のみならず、スポーツについては社会の発展を成し遂げようという強い意志と利他の精神

◆総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入学試験）の受け入れ方針および選抜方法

総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入試）では、高校で学ぶ教科全般の学力と全国大会出場レベルの競技能力を有し、スポーツに対する旺盛な熱意を持つと同時に、その体験を通じてスポーツを科学的に探究する能力を培うことのできる学生を受け入れる。学校長が作成する調査書、競技歴調査書（スポーツ活動実績等）、小論文および面接をもとに、総合的に評価する。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）】

スポーツ科学の専門性を獲得するとともに、ディプロマ・ポリシーに掲げた能力や素養を身につけるためにスポーツに関連する幅広い教養と学際視野に立って学修できるカリキュラムを構築する。早稲田大学の全学的な教育環境を活用して、幅広い教養と専門知識を、学生の目的や興味に応じて、広範かつ体系的に学修できるようにカリキュラムを編成し、各年次において以下の科目をスポーツ科学部から提供する。

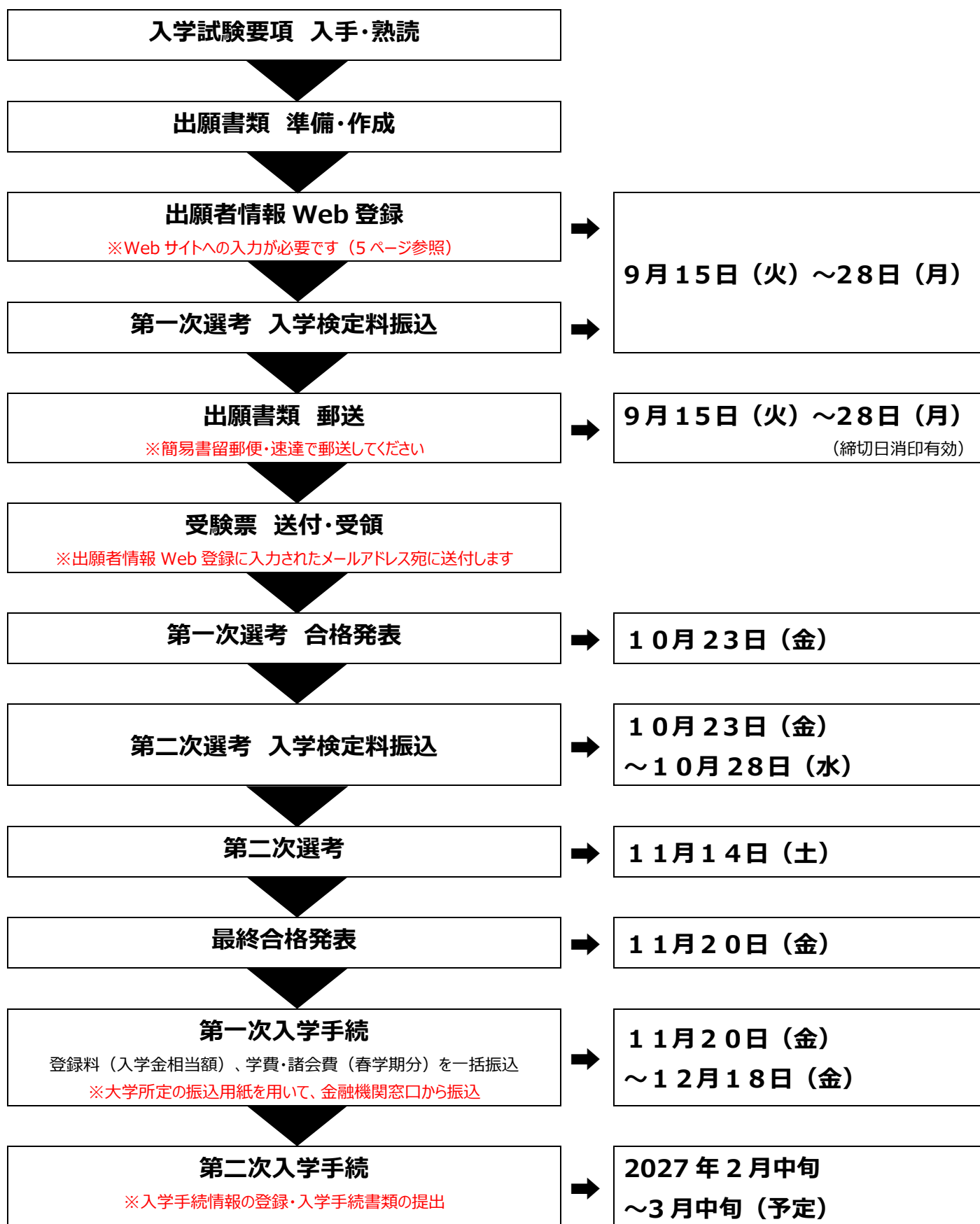
- ① アカデミックスキルズを体得するスポーツ教養演習（1～2 年次）
- ② 基礎的な学修スキルやコミュニケーションスキルを身に付ける英語や情報処理に関する科目（1 年次）
- ③ スポーツ科学を体系的に学修するコース基礎科目（2 年次）
- ④ インタラクティブな授業や課題解決型学修などを通してスポーツ科学の専門性を高めるコース選択科目（2～3 年次）
- ⑤ 学修した知識の応用と実践を通して、設定された問題を解決する実践型学修を中心に、文献資料やデータをもとに学生と教員とが対話・論議し、多様な価値観を理解・共有して生み出す過程を体得する演習科目（2～4 年次）
- ⑥ スポーツ科学の課題を主体的に、論理的に解決することを通して専門性や実践・応用力を高めるための卒業研究（4 年次）

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）】

本学部は、スポーツ科学の学修を通じて、スポーツ界をはじめ各界のリーダーとなり世界に貢献しようとする高い志を持ち、多様な価値観を有する学生を育て、世界の平和と人類の幸福と安寧の実現に貢献することを目指す。急速に変化する時代の中で、困難な問題にも果敢に取り組み、解決に至る過程の中で、スポーツ科学の専門性と幅広い教養を生かすことができる力を修得し、人類の幸福の実現を目指す基礎作りを必須とする。さらに、多面的かつ独創的に思考しつつ、自ら課題を設定し、解決する方法を導き出すことに挑戦し、解決する術を体得してもらう。そのため、以下に掲げる項目を修得させる。所定の単位を修得した学生に学位を授与する。

- ① 多様な考え方を受容し、それをもとに個人やチームで物事を俯瞰的に把握して、人々に伝えるためのアカデミックスキルズ（基礎的な学修スキルやコミュニケーションスキル）
- ② スポーツ科学に関する専門知識、およびその知識をもとに多様な視点から物事を把握し、論理的に考え、分析する力
- ③ スポーツ科学を軸として様々な課題に対して自ら興味を持ち、解決する実践・応用力

総合型選抜Ⅲ群 フローチャート



目次

1. 募集内容	1
2. 出願手続	5
3. 選考方法	13
4. 合格発表	15
5. 入学手続	16
6. 早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項	17
7. 早稲田大学入学試験受験に際しての免責事項	18
8. 入国前結核スクリーニング制度について	18
9. コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法	19

●個人情報の取扱について

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

●戸籍上の性別情報の収集について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、本入学試験要項表紙記載の問合せフォームからご連絡ください。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

●「携帯電話等」の定義について

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ・スマートグラス・ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi・データ通信など、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

●受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、就学に際して配慮を必要とする場合は、出願期間開始の 1 ヶ月前までに、以下のフォームから申請を行ってください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合は、本入学試験要項表紙記載の問合せフォームからすみやかにご連絡ください。

<https://x.gd/8mkiYt>

1. 募集内容

I. 出願資格

下記の(1)～(5)のすべてを満たすこと。

(1) 次のいずれかに該当する者 ①高等学校または中等教育学校を2026年3月に卒業した者、または2027年3月までに卒業見込みの者 ②特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を2026年3月に修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、文部科学大臣が高等学校と同等と認定した在外教育施設の課程を2026年3月に修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者 ④学校教育法施行規則第150条の規定により、指定された専修学校の高等課程（文部科学省指定専修学校高等課程一覧）を2026年3月に修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者 ⑤本学部において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があり、上記①～④に相当すると認められた者
(2) スポーツ科学部への入学を強く希望し、本学部が求める高い学力を有する者
(3) 以下の①～③のいずれかのスポーツ種目で、高等学校または中等教育学校後期課程・高等専門学校等（3年まで）の在学時に全国大会出場以上の競技成績を有する者 ①2026年4月1日時点において、日本オリンピック委員会（JOC）の正加盟団体（※1）であるスポーツ種目 ②2026年4月1日時点において、日本パラリンピック委員会（JPC）の加盟団体であるスポーツ種目 ※1 準加盟団体、承認団体は含まない ③本学部が認めたスポーツ種目（※2） ※2 対象種目は2ページ以降記載
(4) 入学後の勉学について明確な志向と熱意をもち、それにふさわしい能力を備えた者
(5) 上記(1)の出願資格において、以下の①～③のいずれかを満たす者 ①（2027年4月入学の場合） 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月までに卒業見込みの者、または特別支援学校の高等部もしくは高等専門学校の3年次を2027年3月までに修了見込みの者で、かつ、2年次末までの全体の評定平均値が3.5以上の者。 ②（2027年4月入学の場合） 高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月に卒業した者、または特別支援学校の高等部もしくは高等専門学校の3年次を2026年3月に修了した者で、かつ、3年次末までの全体の評定平均値が3.5以上の者。 ③本項①または②以外の者で、本学部において本項①または②と同等以上であると認められた者。

※電話、メール等で出願資格有無の確認・回答は行っておりません。ご自身の出願資格について確認したい場合は、出身高校等に問合せ等、ご自身で確認してください。

※出願時に、本入学試験要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込みの証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

【重要】スポーツサポート歴入学試験との併願について

スポーツサポート歴入学試験との併願は可能ですが、本入学試験の第二次選考実施日とスポーツサポート歴入学試験の第二次選考実施日は同一日のため、本入試とスポーツサポート歴入学試験の第一次選考がどちらも合格となった場合、**第二次選考はどちらかの入試を選択してください。**

●出願資格(3)について

以下の表①②に記載の団体が取り扱う競技種目、および表③に記載の競技種目を対象とする。

①日本オリンピック委員会（JOC）の正加盟団体	
公益財団法人日本陸上競技連盟	公益財団法人日本水泳連盟
公益財団法人日本サッカー協会	公益財団法人全日本スキー連盟
公益財団法人日本テニス協会	公益社団法人日本ローイング協会
公益社団法人日本ホッケー協会	公益社団法人日本ボクシング連盟
公益財団法人日本バレーボール協会	公益財団法人日本体操協会
公益財団法人日本バスケットボール協会	公益財団法人日本スケート連盟
公益財団法人日本アイスホッケー連盟	公益財団法人日本レスリング協会
公益財団法人日本セーリング連盟	公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
公益財団法人日本ハンドボール協会	公益財団法人日本自転車競技連盟
公益財団法人日本ソフトテニス連盟	公益財団法人日本卓球協会
公益財団法人全日本軟式野球連盟	公益財団法人日本相撲連盟
公益社団法人日本馬術連盟	公益社団法人日本フェンシング協会
公益財団法人全日本柔道連盟	公益財団法人日本ソフトボール協会
公益財団法人日本バドミントン協会	公益財団法人全日本弓道連盟
公益社団法人日本ライフル射撃協会	公益財団法人全日本剣道連盟
公益社団法人日本近代五種協会	公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会	公益社団法人日本カヌー連盟
公益社団法人全日本アーチェリー連盟	公益財団法人全日本空手道連盟
公益社団法人全日本銃剣道連盟	公益社団法人日本クレー射撃協会
公益財団法人全日本なぎなた連盟	公益財団法人 JAPAN BOWLING
公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スkeleton連盟	一般財団法人全日本野球協会
特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会	公益社団法人日本武術太極拳連盟
公益社団法人日本カーリング協会	公益社団法人日本トライアスロン連合
公益財団法人日本ゴルフ協会	公益社団法人日本スカッシュ協会
公益社団法人日本ビリヤード協会	公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟
一般社団法人全日本テコンドー協会	公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
公益社団法人日本バイアスロン連盟	公益社団法人日本サーフィン連盟
一般社団法人ワールドスケートジャパン	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
一般社団法人日本クリケット協会	公益社団法人日本ラクロス協会

②日本パラリンピック委員会（JPC）の加盟団体	
公益社団法人全日本アーチェリー連盟	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（身体）
一般社団法人日本パラバドミントン連盟	特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会（男子）
特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会（女子）	特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会（ロービジョン）
特定非営利活動法人日本ブラインドマラソン協会	一般社団法人日本ボッチャ協会
一般社団法人日本パラカヌー連盟	一般社団法人日本パラクライミング協会
一般社団法人日本パラサイクリング連盟	一般社団法人日本障がい者乗馬協会
一般社団法人日本 CP サッカー協会	一般社団法人日本ゴールボール協会（男子）
一般社団法人日本ゴールボール協会（女子）	特定非営利活動法人日本視覚障害者柔道連盟
認定特定非営利活動法人ローンボウルズ日本	特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟
公益社団法人日本ローイング協会	公益財団法人日本セーリング連盟
特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟	一般社団法人日本パラ水泳連盟
一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会	一般社団法人全日本テコンドー協会
公益社団法人トライアスロンジャパン	一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会

一般社団法人日本パラバレーボール協会（男子）	一般社団法人日本パラバレーボール協会（女子）
一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟（男子）	一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟（女子）
一般社団法人日本パラダンススポーツ協会	一般社団法人日本パラフェンシング協会
一般社団法人日本車いすラグビー連盟	一般社団法人日本車いすテニス協会
一般社団法人日本パラアイスホッケー協会	公益財団法人日本障害者スキー連盟（パラアルペン）
公益財団法人日本障害者スキー連盟（パラノルディック）	公益財団法人日本障害者スキー連盟（パラスノーボード）
一般社団法人日本車いすカーリング協会	一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会
一般社団法人日本デフ陸上競技協会	特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会
一般社団法人日本デフバドミントン協会	一般社団法人日本デフボウリング協会
一般社団法人日本ろう自転車競技協会	一般社団法人日本ろう者サッカー協会（男子）
一般社団法人日本ろう者サッカー協会（女子）	特定非営利活動法人日本デフゴルフ協会
公益財団法人日本ハンドボール協会	一般社団法人日本ろう者柔道協会
一般社団法人全日本ろう者空手道連盟	一般社団法人日本デフ水泳協会
一般社団法人日本ろう者テニス協会	一般社団法人日本ろうあ者卓球協会
一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会	一般社団法人日本デフバレーボール協会（男子）
一般社団法人日本デフバレーボール協会（女子）	一般社団法人日本ろう者スキー協会（アルペンスキー）
一般社団法人日本ろう者スキー協会（カーリング）	一般社団法人日本ろう者スキー協会（スノーボード）
一般社団法人日本ろう者スキー協会（フリースタイル）	一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（知的）	一般社団法人日本 FID バスケットボール連盟
特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟	公益財団法人全日本柔道連盟
一般社団法人日本知的障害者水泳連盟	一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟
公益財団法人日本障害者スキー連盟（ID アルペン）	公益財団法人日本障害者スキー連盟（ID ノルディック）

③本学部が認めたスポーツ種目	
日本拳法	少林寺拳法

【参考】

- ◆日本オリンピック委員会 Web サイト <https://www.joc.or.jp/about/jocactivity/domestic/dantai/>
- ◆日本パラリンピック委員会 Web サイト <https://www.parasports.or.jp/paralympic/jpc/> > JPC 加盟競技団体

II. 出願資格審査

出願資格(1)-⑤で出願される方（例：**海外の教育施設出身者等**）は、出願の前に本学部において出願資格の有無を書類によって審査する出願資格審査を行います。希望者は、**出願開始日の1週間前までに**以下のフォームより申請を行ってください。なお、出願資格審査の確認には時間を要するため、出願開始日の1週間前を過ぎて申請した場合、出願期間中に^{出願資格の有無について回答できない可能性があることをご承知おきください。}これを理由に出願できなかった場合について、本学部は一切の責を負いません。

<申請フォーム>

<https://x.gd/lKVID>

<出願資格有無の確認に必要な書類>

- 1) 高校等の成績証明書・欠席日数証明書（機関が発行した紙媒体の証明書原本のスキャン）
※これまで在籍したすべての高校の証明書
- 2) 高校等の成績の評価区分がわかる資料
※例えば「合格は A+、A、B、C、不合格は F」などと評価詳細が分かるもの

Ⅲ. 募集人員

60 名

Ⅳ. 試験日程

手続内容	日程	備考
受験・就学上の配慮について	～2026 年 8 月 15 日（土）	冒頭参照
出願資格審査申請	～2026 年 9 月 8 日（火）	3 ページ参照
第一次選考検定料振込期間	2026 年 9 月 15 日（火）～2026 年 9 月 28 日（月）	3 ページ参照
出願期間	2026 年 9 月 15 日（火）～2026 年 9 月 28 日（月）	5～11 ページ参照
受験票の送付予定	2026 年 10 月中旬	11 ページ参照
第一次選考合格発表	2026 年 10 月 23 日（金）	14 ページ参照
第二次選考検定料振込期間	2026 年 10 月 23 日（金）～2026 年 10 月 28 日（水）	3 ページ参照
第二次選考試験	2026 年 11 月 14 日（土）	12 ページ参照
第二次選考合格発表	2026 年 11 月 20 日（金）	14 ページ参照
第一次入学手続	2027 年 11 月 20 日（金）～2026 年 12 月 18 日（金）	15 ページ参照
第二次入学手続	2027 年 3 月中旬（予定）	15 ページ参照

2. 出願手続

所定の期間内に以下の各 Step をすべて行うことで出願が完了します。いずれか 1 つでも完了していない場合は、出願は完了しませんので十分に注意してください。各手続の期間については、「1. 募集内容」の「Ⅳ. 試験日程」を参照してください。

Step 1 出願者情報 Web 登録

以下の本学部所定の Web 申請フォームから、情報の登録を行ってください。

2027 年度早稲田大学スポーツ科学部総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入試）情報登録フォーム

<https://x.gd/JER3J>

※出願期間以外はアクセスできません。



※申請内容に不備がある場合は、申請フォームに入力されたメールアドレス宛に連絡をいたします。

※登録するメールアドレスは携帯電話のアドレスでも構いませんが、迷惑メールフィルタ設定（PC からのメールの受信拒否等）などで本学部からのメールが到達しない可能性があります。迷惑メールフィルタ設定などによりメールが到達しなかった場合でも、本学部は一切の責任を負いません。

※申請フォームに入力した情報に誤りがあった場合は、再度登録し直してください。出願期間内であれば再登録が可能です。

Step 2 入学検定料振込

入学検定料の振込は必ず指定期間中に行ってください。入学検定料を振込していない場合、出願は一切受け付けません。また、期間を過ぎての納入はいかなる理由でも一切受け付けません。

	金額	振込期間
第一次入学検定料	10,000 円	2026 年 9 月 15 日（火）～ 2026 年 9 月 28 日（月）
第二次入学検定料	25,000 円	2026 年 10 月 23 日（金）～ 2026 年 10 月 28 日（水）

納入方法

- ・ 入学検定料は、18 ページの「9. コンビニエンスストアでの入学検定料振込方法」にしたがい、最寄りのコンビニエンスストアで振り込んでください。
 - ・ コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」([E-支払いサービス - e-shiharai.net](https://e-shiharai.net)) にアクセスして所定の申込手続を完了させる必要があります。
 - ・ 第一次入学検定料支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、『入学志願票（1-2）』の所定欄に貼り付けて提出してください。
 - ・ 第二次入学検定料は、第二次選考の受験に際して振込が必要です。第二次入学検定料の振込がない場合、第二次選考の受験資格はありません。
 - ・ 第二次入学検定料支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、**第二次選考当日、会場へ忘れずに持参してください。**
 - ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です（納入最終日は「Web サイトでの申込み」は 23:00 まで、店頭端末機での操作は 23:30 までとなります）。
 - ・ 例年、振込期間前に異なる入試として振り込む、PC の不具合で検定料振込期間に支払いができない等の理由で、受験資格を失う受験生が出ています。検定料振込は、入学試験名を確認のうえ、指定された振込期間内に、余裕をもって行うようにしてください。振込の入学試験名が異なる場合や、期日を過ぎた方の出願は認めません。
- ※ 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※ コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

入学検定料の返還について

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。
- 5) 入国制限・渡航制限により日本に入国できなかったことにより、本学での試験を受験できなかった。

Step 3 出願書類所定フォーマットのダウンロード

以下 Web サイトより、必要な書類をダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fsps/sps/applicants/admissions/>

※ 所定用紙のフォーマットは変えないでください。出願不受理となる可能性があります。

Step 4 出願書類の作成

I. 出願書類一覧

- ・各書類別の注意事項は「Ⅱ. 出願書類作成にあたっての注意事項」で必ずご確認ください。
- ・提出の際は以下の順番に並べ、クリップ留めして提出してください（G を除きホチキス留め不可）。
- ・○：必須提出 ☆：該当する場合のみ必須提出

	提出物	注意事項	区分
A	写真票	【所定用紙】 を使用すること。 写真は D と同一のものをを使用すること。 必ず枠線を切り取ったものを提出すること。	○
B	出願書類チェックリスト	【所定用紙】 を使用すること。	○
C	出願者情報 Web 登録 自動返信メール（コピー）	【受付通知】 と記載されたメールを A4 で印刷すること。 ※個別の入力項目が記載されたメールは提出不要です。	○
D	入学志願票（1-1）、（1-2）	【様式①②】 を使用すること。 写真は A と同一のものをを使用すること。 検定料払込証明書を（1-2）に貼付すること。	○
E	スポーツ競技歴調査書（1）	【様式③】 を使用すること。	○
F	スポーツ競技歴調査書（2）	【様式④】 を使用すること。 E で記入した【主要な競技成績】の No.ごとにそれぞれ 1 枚作成すること。	○
G	スポーツ競技成績証明書	【様式⑤】 を使用すること。 E で記入した【主要な競技成績】の No.ごとにそれぞれ 1 部作成すること。	○

H	競技活動および学業に関する調査書①	【様式⑥】を使用すること。	○
I	競技活動および学業に関する調査書②	【様式⑦】を使用すること。	○
J	競技活動および学業に関する調査書③	【様式⑧】を使用すること。	○
K	各種証明書	2026 年 4 月 1 日以降に発行された以下の証明書 1 通（要厳封） ・高等学校（中等教育学校を含む）卒業見込みまたは卒業の者： 学校長が作成する調査書 ・高等専門学校 3 年修了見込みまたは修了の者： 学校長が作成する修了見込み証明書（または修了証明書）および成績証明書	○
L	戸籍抄本	提出する証明書と姓名が異なる場合、提出必須。	☆

II. 出願書類作成にあたっての注意事項

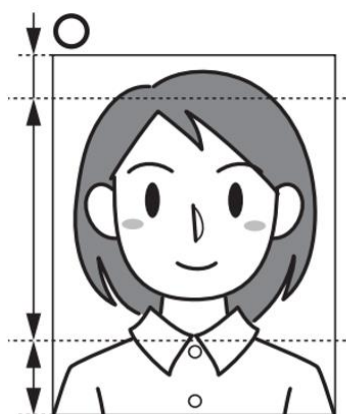
注 意	● 出願の際に本学部へ提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。 ● 出願に際し、出願資格や競技成績などの立証責任は、志願者本人にあります。必要書類の不足や証明内容の不備がないよう、十分に注意してください。 ● 様式はすべて本学部 Web サイトからダウンロード、A4 判の用紙に片面で印刷してください。ファイルはすべて PDF ファイルとなり、Word ファイル等での配付は行いません。 ● 様式はすべて A4 判の用紙に、片面で印刷してください。 ● すべての出願書類は自筆で作成することとし、黒の油性ペンまたはボールペンを使用してください（鉛筆やシャープペンシル、消せるボールペンは使用不可）。 ● 文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。 ● 様式の指定欄以外（受験番号欄等）には何も記入しないでください。 ● 出願書類は、戸籍に記載されている氏名を記入して提出してください。ただし、戸籍の氏名が旧字体であっても、通常略字体である常用漢字を使用している場合は、常用漢字で記入して結構です。 ● 改姓等のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。 ● 「競技活動および学業に関する調査書」等は、本学部に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。
--------	---

A : 写真票【所定用紙】

- ・ 所定用紙に顔写真を貼付し、氏名を記入のうえ、枠線で切り取ってください。
- ・ 顔写真は「D：入学志願票（1-1）」と同一のものを使用してください。
- ・ 顔写真は以下の注意事項に従ってください。

1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの）を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお、後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。
2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
4. 顔写真には加工・修正を施さないでください。
5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
6. 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。



髪や影がかかっている



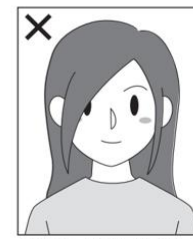
髪が目にかかっている



背景があるもの（カーテン、窓、家具等が写っている）



マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかかれている



正面を向いていない

B : 出願書類チェックリスト【所定用紙】

- ・ チェックリストに記されている書類が全て揃っているかを確認し、出願書類に同封してください。
- ・ 出願資格審査を通過し出願される場合は、必ず備考欄にその旨を記載してください。

C : 出願者情報 Web 登録自動返信メール (コピー)

- ・ 「Step1 : 出願者情報 Web 登録」を行った後に送信される自動返信メールを、A4 判で印刷して提出してください。
- ・ 個別の入力項目が記載されたメールは提出不要です。
- ・ 「Step1 : 出願者情報 Web 登録」については、5 ページを参照してください。

D : 入学志願票 (1-1)、(1-2) 【様式①②】

競技種目はスポーツ競技歴調査書で記入する競技成績の競技種目名を記入してください。

- ・ 「Step1 : 出願者情報 Web 登録」にて登録された情報と入学志願票に記入された情報に齟齬がある場合、
「Step1 : 出願者情報 Web 登録」にて登録された情報を優先します。
- ・ 第一次入学検定料収納証明書は様式②に貼付してください。
- ・ 海外の教育施設等出身の場合、都道府県等の表記は適宜修正してください (所属クラス等も同様)。
- ・ 顔写真は「A : 写真票」と同一のものを使用してください。

E : スポーツ競技歴調査書 (1) 【様式③】

- ・ Web サイトで公開している記入例を参照のうえ作成してください。
- ・ 高等学校または中等教育学校 (後期)、特別支援学校の高等部または高等専門学校 (3 年まで) の在学中に収めた主要な競技成績 (代表歴を含む) を最大 2 つまで記入してください。
- ・ 「大会等区分」欄には該当する大会区分の () に✓してください。
- ・ 「大会あるいは代表の名称」欄には、できるだけ略さずに正式名称を記入してください。(例 第○回全国高等学校○○選手権大会、令和○年度全国高等学校総合体育大会、第○回国民スポーツ大会 等)
- ・ 順位がない場合は「順位」欄に「出場」もしくは「○○賞」等を記入してください。
- ・ 「※」欄には何も記入しないでください。
- ・ **出願書類提出時点で大会の結果が出ていない競技成績は記入できません (出場予定の大会は対象外です)。**

F : スポーツ競技歴調査書 (2) 【様式④】

- ・ E で記入した【主要な競技成績】の No.ごとにそれぞれ 1 枚作成してください。

(例) 「E : スポーツ競技歴調査書 (1) 【様式③】」の【主要な競技成績】欄の No.1~2 どちらも記入した場合
⇒ 「F : スポーツ競技歴調査書 (2) 【様式④】」は No.1~No.2 でそれぞれ 1 枚ずつ、計 2 枚作成し提出する。

- ・ Web サイトで公開している記入例を参照のうえ作成してください。
- ・ E に記入した大会について、出場資格となる予選等がある場合は、「予選の有無」欄の「有」に○を記入し、「予選に関する情報」の項目も記入してください。オープン大会等で予選がない場合は「無」に○を記入してください。
- ・ 「大会あるいは代表の名称」の欄に記入した競技大会について、大会規模・参加人数等の詳細を本欄に記入してください。
- ・ 大会について特記事項等があれば自由記述欄に記入してください。なお、なお、日本パラリンピック委員会加盟団体の競技種目への参加実績を記載する場合、障害のない者として参加した実績については、活動上の役割・ポジションを具体的に明記してください。

G : スポーツ競技成績証明書 【様式⑤】

- ・ E で記入した【主要な競技成績】の No.ごとにそれぞれ 1 部作成してください。

(例) 「E : スポーツ競技歴調査書 (1) 【様式③】」の【主要な競技成績】欄の No.1~2 どちらも記入した場合
⇒ 「G : スポーツ競技成績証明書【様式⑤】」は No.1~No.2 でそれぞれ 1 部ずつ、計 2 部作成し提出する。

- ・ E において記入した事柄 (個人名、競技名、大会名、順位) を証明する客観的資料 (賞状、公式記録、新聞記事、雑誌記事、インターネット記事、大会要項などのコピー) を【様式⑤】を表紙としてつけ、ホチキス (ステープル) に留められる分量にして、留めをしてください。なお、客観的にわかる資料についてはご自身で判断してください。資料の内容に関する個別の

お問合わせには一切お答えできません。

- ・ 手元に関係資料がない場合は、ご自身で競技団体または連盟に問合せをし、提出してください。

【重要】作成にあたっての注意事項

◇形態・形式等について

- ・本人の証明内容記載部分にはアンダーラインを引くなどして分かりやすい資料としてください。
- ・資料はすべて A4 判に統一してください。A4 判を越える大きさの場合は、縮小コピーをして A4 判に収めてください。A4 判未満の大きさの場合は、A4 判の用紙に貼り付けてください。
- ・資料の上限数はありませんが、資料の分量で合否が決められるわけではありません。提出の際は、ホチキスで留められる程度の分量に収めてください。
- ・新聞記事からコピーをする場合は、余白に「コピー元の新聞名・日付・掲載面数」を記載してください。
- ・雑誌記事等からコピーをする場合は、余白に「雑誌等名・号数（■月■日号、Vol. ■ など）・ページ」を記載してください。
- ・競技団体 Web サイト等インターネットからプリントアウトする場合は、個人名・競技名・大会名・順位・引用元 URL がわかるようにプリントアウト、または URL を手書きで記入してください。
- ・VTR や CD-ROM、USB メモリ等の磁気・電子媒体による資料の提出は認めません。

◇資料について

- ・出場した大会については、出場資格・大会規模・参加人数が客観的にわかる資料（主催団体が発行した大会要項のコピー、Web サイトのプリントアウトなど）を提出してください。また、予選がある場合には、予選の出場資格・大会規模・参加人数が客観的にわかる資料を提出してください。
- ・大会要項等がない場合は、出場した大会に関する「出場資格」、「開催場所」等、どのような大会なのかが客観的にわかるような資料を提出してください。
- ・団体競技の場合は**個人名**が特定できる資料を必ず提出してください。なお、出場（ベンチ入りを含む）していることがわかる資料を必ず提出してください。
- ・日本代表（年齢別含む）として試合に出場した経験（ベンチ入り含む）がある方は、それを証明する個人名が入った資料をあわせてご提出ください。

提出される書類によくあるケース

- ・試合の公式記録表を提出する際、大会名、開催日、決勝・予選の区分、リーグの階級等の記載がないため、資料からスポーツ競技歴調査書（１）に記入された大会結果が判別できない。
 - ・高校名だけが記載されている賞状のみが貼り付けられており、個人名の特定ができず、資料から自身が出場（ベンチ入りを含む）しているかが判別できない。
 - ・トーナメントの場合、自身の出場した試合結果のみが提出されており、スポーツ競技歴調査書（１）に記入された順位が判別できない。
- （例）スポーツ競技歴調査書（１）に「第１位」と記入した大会について、スポーツ競技成績証明書には１回戦の公式記録表のみが提出されており、「第１位」となったことが資料から判別できない。

◇その他

- ・競技成績に関する評価基準、受験資格有無の問合せには一切お答えできません。
- ・出願書類提出時点で結果が出ていない大会（出場予定の大会）の競技成績は記入できません。

H：競技活動および学業に関する調査書①【様式⑥】

- ・ 自身の競技力について、同じ種目に取り組む高校生全体の中でどのような位置づけにあると考えるかおよびその理由について記入してください。
- ※ 極力 1 枚に収まるように記入してください。1 枚に収まらない場合は裏面を使用しても結構です。その場合、裏面に続くことを記入枠の下に明記してください。

I：競技活動および学業に関する調査書②【様式⑦】

- ・ 高校入学後の、競技活動に関するこれまでの目標およびそれに向けた努力のプロセスについて記入してください。
- ※ 極力 1 枚に収まるように記入してください。1 枚に収まらない場合は裏面を使用しても結構です。その場合、裏面に続くことを記入枠の下に明記してください。

J：競技活動および学業に関する調査書③【様式⑧】

- ・ 現在の学業への取り組みおよび早稲田大学スポーツ科学部入学後の学習計画について記入してください。
- ・ 記入時の注意事項は、よくある質問集もあわせて確認してください。
- ※ 極力 1 枚に収まるように記入してください。1 枚に収まらない場合は裏面を使用しても結構です。その場合、裏面に続くことを記入枠の下に明記してください。

K：各種証明書

- ・ 2026 年 4 月 1 日以降に発行された以下の証明書を提出してください。
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む）卒業見込みまたは卒業の者：
学校長が作成する調査書（要厳封）
 - ② 高等専門学校 3 年を修了見込みまたは修了の者：
学校長が作成する修了見込み証明書（または修了証明書）および成績証明書（要厳封）
- ・ 出願資格審査にて出願資格を有すると認められた方は、出願資格審査結果通知書をご提出ください。

【重要】学校長が作成する調査書について

- ◇ 「欠席日数」の定めはありません。卒業見込み者の場合は、3 年 1 学期（または前期）までの調査書を提出してください。
- ◇ 所属学校の都合により、書類提出時点で、3 年前期までの調査書が提出できない場合は、3 年前期中間までの調査書を提出してください。
- ◇ 調査書を含め、出願書類は志願者から提出してください。ただし、調査書の提出が学校から本学部まで直接提出しないと期日に間に合わない場合は、あらかじめ本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

L：戸籍抄本

- ・ 提出する証明書と出願時の姓名が異なる場合のみ必ず提出してください。

Step 5 出願書類の郵送

封筒（角 2 号）に出願書類を封入し、「出願書類提出用ラベル（本学所定用紙）」を貼付のうえ、**必ず郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。**

※ポスト投函はしないでください。郵送のみ受付します。

※出願書類の受理を証明する書類等は発行していません。ご自身で、引受番号などにより追跡・確認してください。

Step 6 受験票の公開

「Step1：出願者情報 Web 登録」で入力されたメールアドレス宛に受験番号を記載した受験票を送付します。受験票送付日は本学部 Web サイトのニュースにてお知らせします。ニュース記載の日時を過ぎても到着していない場合は、本入学試験要項表紙記載の問合せフォームからご連絡ください。

※受験票送付後でも、出願書類に不備や不足書類等があった場合は、受験資格を失うことがあります。

※前述のとおり、受験票はメールで送付します。機器等の関係で、メールが迷惑フォルダに入っている可能性がありますので、注意してください。

3. 選考方法

I. 選考

選 考	試 験	日 時	集合場所
第一次選考	書類審査	—	—
第二次選考※1	小論文※2 面接	2026年11月14日(土) 午前9:10 集合 (予定) 午前9:30～11:00 小論文 (予定) 午後12:15～ 面接 (予定)	早稲田大学 東伏見キャンパス※3

※1 第二次選考は第一次選考合格者のみに実施します。

※2 小論文は、提示された文章、資料等の内容を踏まえて、自己の意見を論理的にまとめ、文章化するという試験です。

※3 集合場所等の詳細は、受験票ならびにキャンパス内の掲示にてご確認ください。

II. 第二次選考に関する注意事項

- ・集合時間・場所の詳細は、送付する受験票にてご案内します。
- ・「受験票」「筆記用具（黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴム等）」「第二次入学検定料収納証明書」を忘れずに持参ください。
- ・「受験票」のない方は入場できません。
- ・試験開始 20 分前までに試験教室（集合場所）に入ってください。
- ・試験開始後 20 分を経過してからの入場は認めません。
- ・**面接試験会場での資料等の使用・持ち込み等は一切認めません。**
- ・受験時の交通・宿泊については各自で手配してください。
- ・**第一次選考の合格者は必ず期間内に第二次入学検定料の支払いを済ませてください。**

○試験時間中に使用できる物品

物品	注意事項
黒鉛筆 シャープペンシル	HB（黒）のみ使用を認めます。ただし、和歌・格言等が印字されているものは使用を認めません。 ※替え芯ケースを机の上に置くことは認めません。試験時間中は各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
プラスチック消しゴム	砂消しゴムの使用は認めません。
時計	試験教室には時計を設置していませんので、必ず各自で持参してください。 ただし、以下に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑になる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・ スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することは認めません。 ・キッチンタイマー・学習タイマーの使用は認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為とすることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督員が判断した場合、使用を認めない場合があります。
眼鏡	写真照合の際に一旦外していただくことがあります。
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。 ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ・ハンドタオル・ 座布団（クッション）・ひざ掛け	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中は机の上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。 ※電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。

ビニール手袋	無色透明なものに限り使用を認めます。
--------	--------------------

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギブス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督員に申し出て許可を得てください。

○試験時間中に使用を認めない物品

前表「試験時間中に使用できる物品」以外の使用は原則として認めません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物品	注意事項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合は、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日付・時刻等以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません（例：「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日付・時刻の情報しか参照していなかったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません）。 ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合はかばんの中にしまってください。
その他通信機能のない電子機器（電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー・イヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチ機能が搭載されていても使用は認めません。
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
黒鉛筆・シャープペンシル以外の筆記具（ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）、筆箱	
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、「受験・就学上の配慮について」記載の申請を期限までに行う必要があります。また服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。 ※ヘアバンド・ヘアゴム等は無地のものに限ります。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

○試験時間中の服装

文字や地図等がプリントされている衣服の着用は認めません。着用している場合は、脱衣や裏返しでの着用を求める場合があります。

4. 合格発表

I. 合格発表日時

選 考	日時
第一次選考	2026 年 10 月 23 日（金） 午前 10:00～（日本時間）
第二次選考	2026 年 11 月 20 日（金） 午前 10:00～（日本時間）

II. 合格発表方法

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で合否結果を発表します。以下の URL にアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCARO の会員登録を行わなくても合否を確認できます。

URL : <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>



合否照会ログイン画面での選択・入力内容

項目	選択・入力内容
種別コード	画面上部の【識別コードについて】から、該当する学部・大学院・高校の種別コードを確認し、入力
受験番号	ご自身の受験番号 5 桁を半角数字で入力
生年月日	ご自身の生年月日（出願時に届け出たもの）を 8 桁で入力 例）2008 年 4 月 1 日 ⇒ 20080401（yyyy/mm/dd）
個人情報 取り扱い について	内容を確認し、【個人情報の取り扱いに同意する】を選択し、最後に【ログイン】ボタンをクリック

III. 注意事項

- ・電話、メール等による合否に関する問合せには一切応じません。
- ・第二次入学検定料を期間内に納入しなかった場合は第二次選考を辞退したものとみなします。

5. 入学手続

I. 第一次入学手続

2026 年 11 月 20 日（金）～ 12 月 18 日（金）

入学手続は、次の（１）～（３）の手続を所定の期間内に行うことで完了します。詳細については、最終合格者へ案内される「入学手続の手引き」からご確認ください。なお、「入学手続の手引き」はデータでご案内いたします。大学からの郵送物はありませんので、注意してください。

UCARO からダウンロードした振込用紙を利用して、「登録料・学費・諸会費」を金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口から振り込むことで完了します。

【重要】 合格証明書・振込用紙のダウンロード・印刷方法について

最終合格者（第二次選考合格者）は、受験ポータルサイト「UCARO」上で所定の手続（UCARO 新規会員登録・出願連携）をすることにより、合格証明書や振込用紙等を UCARO からダウンロードおよび印刷をすることができます。具体的な手順については、合格者へ案内される入学手続関連書類を確認してください。

※第一次入学手続を期間内に完了しなかった場合、入学を辞退したものとみなします。

II. 第二次入学手続

2027 年 3 月中旬（予定）

詳細については、2 月中旬に第一次入学手続完了者へ案内される「入学手続の手引き」を確認してください。「入学手続の手引き」は、出願者情報 Web 登録に入力されたメールアドレス宛に送付します。大学からの郵送物はありませんので、ご注意ください。

III. 学費・諸会費

[早稲田大学 Web サイト](#)にて公開しております。**2027 年度**の項目をご確認ください。なお、学費は今後改定されることがあります。

※2027 年度が公開されていない場合、2026 年度の項目を参考としてご覧ください。

※「登録料」は入学者に限り「入学金」に振り替えます。

※本学、本学大学院、専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、登録料が返還されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

※一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期）のみ返還の対象となります。手続方法、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

6. 早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験生が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

1. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
2. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、ほかの受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
 - ② 試験時間中に使用できる物品以外の物品を使用すること（机上に置くこと、身に付けることを含む）。
 - ③ 監督員による「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白等）に書き込みを行うなど）。
 - ④ 監督員による「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用語を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教える等ほかの受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ⑦ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑧ 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑨ 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑩ 解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑪ その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・ 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室または別席での受験を求めること。
 - ・ 本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。
4. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規定に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）高校・保護者等への報告を行う場合があります。

7. 早稲田大学入学試験受験に際しての免責事項

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小聲で最低限の打ち合わせを行う場合がありますが、この場合も原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。
- ⑥ 受験者の周辺より異音等が確認された場合、詳細を確認するため、監督員等が座席付近を重点的に巡回したり点検したりすることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

◆感染症について

- ・基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。

◆試験会場での体調不良について

試験中に体調が悪くなった場合には、その旨を監督員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、監督員が救護所への案内を促す場合もあります。ただし、移動等にかかる試験時間の確保・延長はありませんので、ご注意ください。

8. 入国前結核スクリーニング制度について

フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は、在留資格認定証明書（COE）の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の Web サイトを必ずご確認ください。

[Details of the "Japan Pre-Entry Tuberculosis Screening \(JPETS\)" / 「入国前結核スクリーニング」制度の詳細](#) – Center for International Education, Waseda University

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

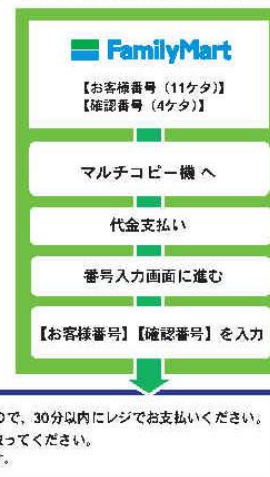
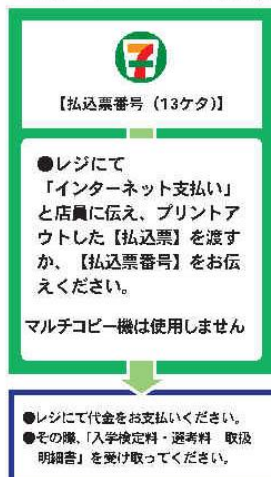


端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）



③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを発色させる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く発色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、適切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のWebサイトでの申込みは23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

事務
手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>